

第17回川内地域原子力防災協議会作業部会 議事概要

1. 日 時

令和7年10月9日（木） 13:30～13:54

2. 場 所

テレビ会議及び Teams 会議

3. 出席者

- (1) 国 : 内閣府、原子力規制庁、経済産業省、第十管区海上保安本部、陸上自衛隊西部方面総監部
- (2) 関係自治体等 : 鹿児島県
- (3) オブザーバー : 薩摩川内市、いちき串木野市、阿久根市、鹿児島市、出水市、日置市、さつま町、長島町、九州電力株式会社
- (4) 庶務 : 内閣府 沖田推進官、鈴木補佐、那須補佐、村松主査付、牧川上席政策調査員、寶満原子力防災専門官

4. 議 題

- (1) 「川内地域の緊急時対応」の改定について
- (2) その他

5. 配布資料

- ・資料1 「川内地域の緊急時対応」の改定について

6. 概 要

- (1) 「川内地域の緊急時対応」の改定について

○内閣府から、資料1に基づき、以下の「川内地域の緊急時対応」の主な改定のポイントを中心に説明した。

- ① 能登半島地震等を踏まえた複合災害への対応の明確化
- ② システムの開発・導入による原子力災害対応の円滑化
- ③ 避難退域時検査に係る実施の円滑化
- ④ 鹿児島県原子力防災センターの拠点機能の強化
- ⑤ 広報活動の強化

- (2) その他

○内閣府から鹿児島県及び関係市町並びに事業者に対し、緊急時対応の改定に向けて照会したい事項を取りまとめたので、今後、鹿児島県を通じて照会を依頼する旨の連絡があった。

以 上